



# プレス発表会のお知らせ

2026年1月12日

関係者各位

日本老年学的評価研究（JAGES : Japan Gerontological Evaluation Study）の研究成果についてのプレス発表を下記の通り開催いたしますので、お知らせいたします。  
(JAGESの概要につきましてはホームページ [https://www.jages.net/about\\_jages/](https://www.jages.net/about_jages/) をご覧下さい)

なおJAGESのプレス発表会は「ZOOM」を用いてのオンライン開催となります。  
当日の参加方法・URL等に關しましては、ホームページからの参加申込み完了後に詳細をご案内いたしますので、何卒ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

## 記

1. 開催日時 2026年1月16日(金) 12:00～13:00(予定)

2. 場 所 「ZOOM」を用いてのオンライン開催

## 3. 内容

① 487-25-32 (黄冠儒)

周囲からの評判を気にすると、地域のつながりによる健康効果が打ち消されてしまう可能性  
～地域のつながりが必ずしもメンタルヘルスに良いと限らないのはなぜなのか～

② 488-25-33 (河口謙二郎)

「歩きやすいまち」の効果は都市と地方で異なる  
～地方では要介護リスクが1.2倍に～

③ 489-25-34 (木内桜)

歯の治療の支払い意欲に最も影響するのはうつ症状、支払い意欲金額には資産が最大の要因  
～歯科受診を促すには、経済支援、メンタルヘルス改善、社会参加の促進が鍵～

④ 490-25-35 (Safira Khairinisa)

オーラルフレイルを有する人は、非該当者に比べて要介護になるリスクが1.23倍、  
死亡リスクが1.34倍高い  
～定期的な歯科受診がその影響を軽減する可能性～

⑤ 491-25-36 (竹村優太)

社会参加とうつ症状の関連における異質性評価  
～社会参加でうつ症状がより軽減する高齢者の特徴は？～

⑥ 492-25-37 (海塩渉)

賃貸・集合住宅に住んでいる高齢者は循環器疾患による死亡のリスクが高い  
～持家・集合住宅に比べて6年間の死亡リスクが78%高い～

次ページへ続く



# プレス発表会のお知らせ

2026年1月12日

<b>4. 発表者 代表</b>	近藤 尚己	京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻国際保健学講座社会疫学	教授
(発表順)			
金森 万里子	京都大学 人と社会の未来研究院	日本学術振興会特別研究員 PD	
河口 謙二郎	千葉大学予防医学センター	特任助教	
木内 桜	東京科学大学	助教	
Safira Khairinisa			
	東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 歯科公衆衛生学分野		大学院生
竹村 優太	東京ベイ・浦安市川医療センター		初期研修医
海塩 渉	東京科学大学 環境・社会理工学院 建築学系		助教

## 5. 参加申し込み方法

JAGESホームページ（下記URL）の登録フォームからお申し込みをお願いいたします。

【プレス発表会登録フォーム】 [https://www.jages.net/about\\_jages/press/participation/](https://www.jages.net/about_jages/press/participation/)

その他、お問合せ等はこちらで承ります <JAGESプレス係> [press.ml@jages.net](mailto:press.ml@jages.net)